

スライド棚板セット 取扱説明書

この取扱説明書は、いつでもお読みいただけるよう大切に保管してください。

この取扱説明書に記載した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産上の損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

| 絵表示 | 内容 |
|---|---|
|  注意 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者などが負傷するおそれや、物的損害の発生が予想されることを示します。 |

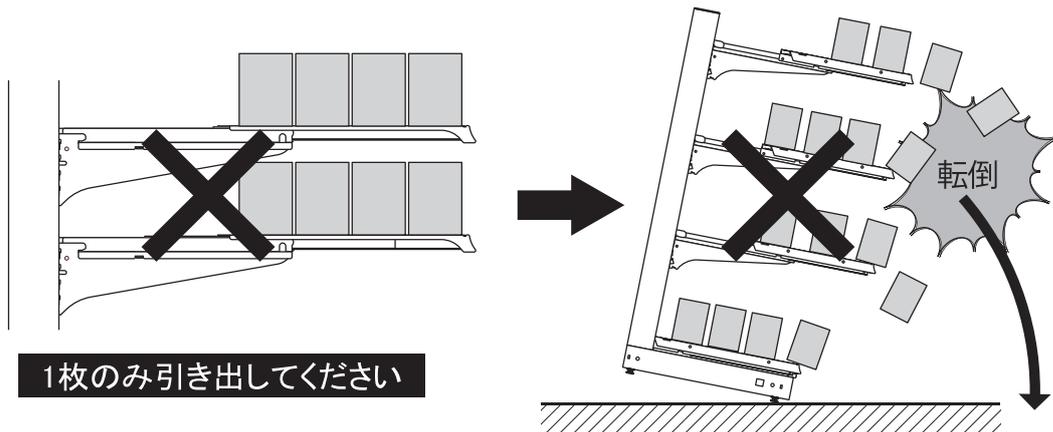
| 絵表示 | 内容 |
|---|---------------------|
|  | 「必ず行なっていたくこと」を示します。 |
|  | 「してはいけないこと」を示します。 |

お客様へ：この取扱説明書はお店で働くスタッフの方にご周知頂くようお願い致します。

1 安全のために必ずお守りください

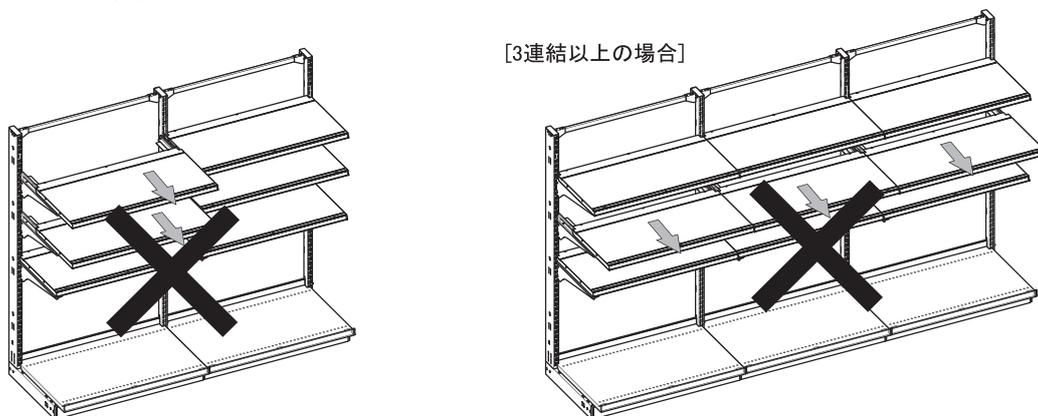
注意

⊙ スライド棚板を1スパン2段以上同時に引き出さないでください。前方に荷重が集中し什器が転倒するおそれがあります。



1枚のみ引き出してください

⊙ 連結している場合は、連結什器のスライド棚板を同時に引き出さないでください。什器が転倒する危険があります。(棚卸し時に、スライド棚板を全段引き出すことは絶対にしないでください。)



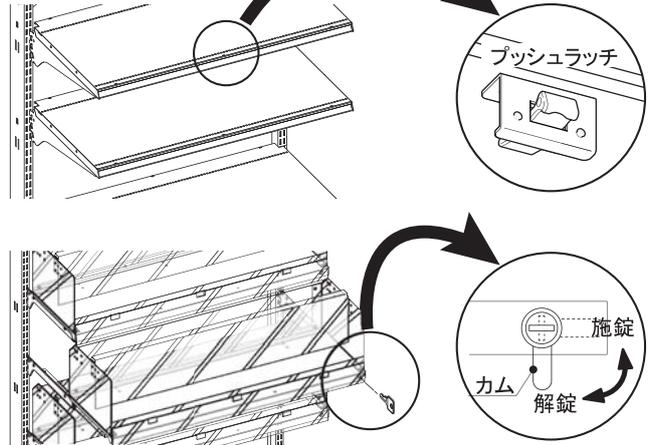
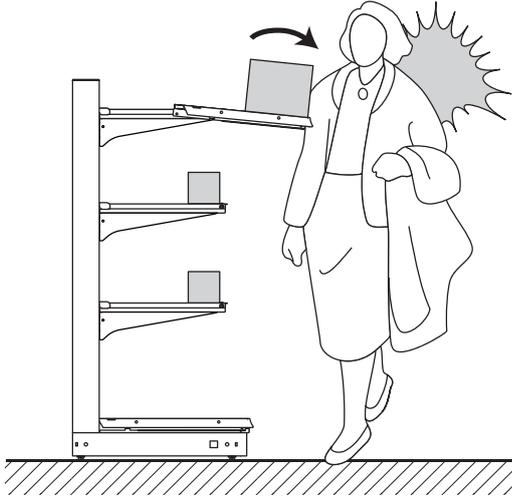
1枚のみ引き出してください

1スパン1段、中間のスパンはスライド禁止

⊙ 商品陳列の際は、耐荷重値を超える重量を陳列しないでください。什器が転倒するおそれがあります。

KZスライド棚板・・・耐荷重50kg
CKスライド棚板・・・耐荷重20kg

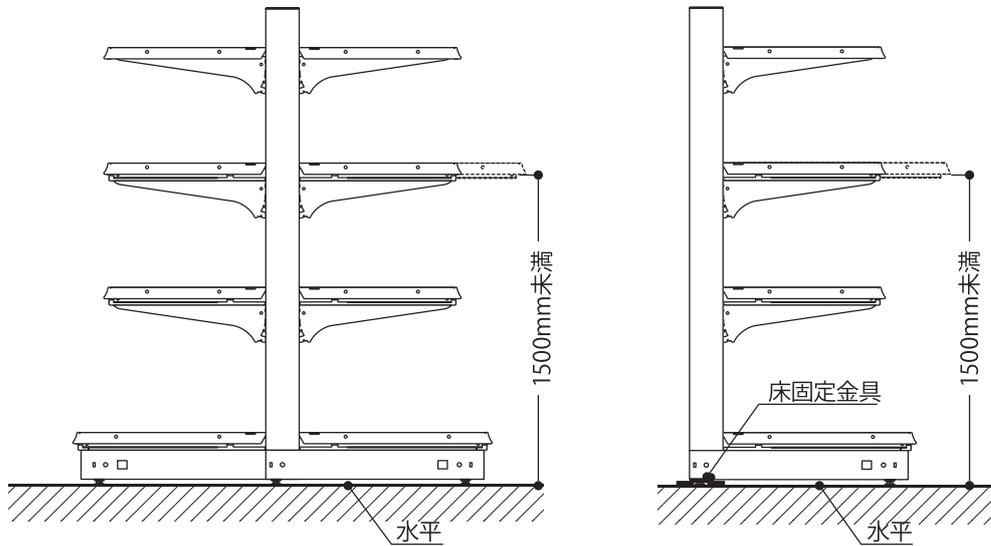
- ① スライド棚板を引き出した状態での陳列販売や、その場を離れることはしないでください。お客様が店内通行時に、棚板にぶつかりケガをする危険があります。必ずプッシュラッチや鍵がかかった状態でご使用ください。



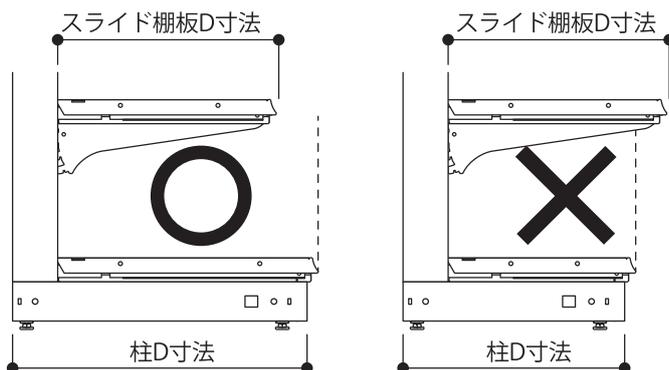
2 ご使用上の注意事項

本製品をお使いいただく前に、以下の点について必ずご確認ください。

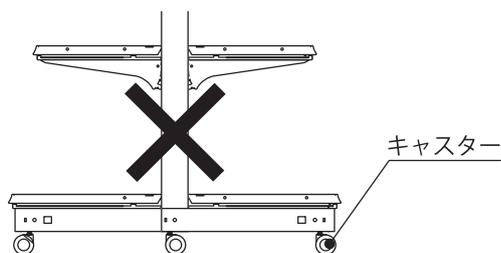
- ❗ スライド棚板セットは当社が販売するタテヤマゴンドラKZ・KSシリーズに対応しています。
- ① スライド棚板は、H1500mm以上の高さには使用しないでください。H1500mm以上は陳列されている商品が見えにくく、スライド棚板が前に飛び出しケガをするおそれがあります。また、脚立に乗ってスライド棚板を引き出すのは危険な行為なので、お止めください。
- ❗ 仕器が傾いているとスライド棚板が前に飛び出してくるので、アジャスター調整を必ず行い、水平な状態で使用してください。



- ❗ 柱D寸法は、スライド棚板D寸法より大きいものを使用してください。

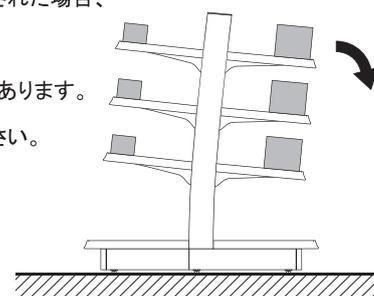


- ① キャスター仕様には、スライド棚板を使用しないでください(スライド棚板操作時に什器が動きケガをするおそれがあります)。



本製品をご使用の際は、以下の点をお守りください。

- ① 粉塵・埃の多い場所で使用しないでください。粉塵・埃の蓄積はスライド棚板のスムーズな作動の妨げになるおそれがあります。
- ② 棚板D寸法と同じD寸法のスライド棚用ブラケットを必ずお使いください。誤った組み合わせで使用された場合、耐荷重性能が低下します。
- ③ スライド棚板を引き出す時は、ゆっくりと引き出してください。勢いよく引き出すと、商品が飛び出したり落下、棚板が外れたりして思わぬ事故が起きるおそれがあります。
- ④ 棚を換える時は、ご使用される什器がスライド棚板の取り付けに対応しているか必ず確認してください。
- ⑤ 商品落下防止のため、前面ネット・棚板背面ネット・ワンタッチャーまたは側面ネットを必ずお使いください。
- ⑥ 什器の両面の荷重差が大きくなるような陳列をしないでください。什器が前倒れし、スライド棚板が勝手に前に出てきたり、引き出しにくくなる場合があります。



3 不具合対応について

不具合が発生した場合そのままにしておく、製品破損や人身事故などの原因になるおそれがあります。次のような不具合がないか常時点検して対応してください。

| 現象・兆候 | 考えられる原因 | 対処方法 |
|-------------------------|-----------------------------|---|
| 棚板がスムーズに動かない。 異音がある。 | 耐荷重を超える重量がかかっている。 | 耐荷重を超えない重量で商品陳列を行なってください。 |
| | 陳列商品の重量が一方に偏っている。 | 重量が偏らないように商品陳列を行なってください。 |
| | ブラケットが左右で違う高さのスリットに取り付いている。 | 左右のブラケットを同じ高さのスリットに取り付けてください。 |
| | ベースまたは、棚板が変形・破損している。 | 使用を中止し、必ずお買い求めの販売店または、当社支店・営業所にご連絡ください。 |
| | ローラーが摩耗・破損している。 | |
| | プッシュラッチ・鍵にほこりが付着している。 | 水を含ませた柔らかい布でほこりをふき取ってください。 |
| 棚板が傾斜している。 | ブラケットが合致していない。 | 棚板と同じサイズのKZスライド棚用ブラケットを使用してください。 |
| プッシュラッチ・鍵が掛からない。 | プッシュラッチ・鍵が摩耗・破損している。 | 使用を中止し、必ずお買い求めの販売店または、当社支店・営業所にご連絡ください。 |

以上の対処をしても直らなかったり、現象・原因が見あたらない場合は、ご自分で修理をせず、使用を中止し、必ずお買い求めの販売店または、当社支店・営業所にご連絡ください。

この取扱説明書を紛失した場合または、製品に貼付したラベルが損傷した場合は、再発行しますので、お気軽にお求めの販売店様、または最寄りの当社支店・営業所へご連絡ください。

- 本取扱説明書・対象商品は、予告なく仕様変更・廃止する場合があります。
- 内容についてご不明な点は、最寄りの当社支店・営業所までお問い合わせください。
- 掲載内容の全部、または一部の複写・複製・転載、及び磁気・光記憶媒体への入力等を禁じます。これらの許諾は当社にご照会ください。

令和2年6月1日発行